

令和2年2月1日

連絡報

(No.1-38)

(一社)北海道警備業協会

令和2年度警備員現任教育講習実施計画（年間）及び
現任教育カリキュラム等のお知らせについて

令和2年度のみだし実施計画を策定いたしましたので、会員の皆様にお知らせいたします。

各回の講習案内は、概ね1ヶ月前までにお届けいたしますので、それぞれの講習案内に沿って、各事務局まで申し込み願います。

また、会場確保の関係から、日程が急遽変更になる場合もございますので、その都度ご確認願います。

また、昨年の施行規則改正で現任教育の教育時間数が削減されたことに伴い、当協会で開催するみだし講習は年2回開催となりましたので、今回、「現任教育カリキュラム」等の資料も参考まで添付いたします。

なお、ご不明な点があれば、協会までお問い合わせ下さい。

担当事務局：前 田

(011-242-8800)

令和2年度第1回警備員現任教育（施設）カリキュラム

時 間	教 育 内 容
(9:30) 10:00	基本教育 イ 警備業務実施の基本原則に関する事。こと。
(10:30) 11:00	ハ 事故発生時における警察機関への連絡その他応急の措置に関する事。こと。
(11:30) 12:00	昼 食
(12:00) 12:30	
(12:00) 12:30	
(12:00) 12:30	業務別教育 ロ 巡回の方法に関する事。こと。
(13:00) 13:30	ニ 不審者又は不審な物件を発見した場合にとるべき措置に関する事。こと。
(14:00) 14:30	ホ その他当該警備業務を適正に実施するため必要な知識及び技能に関する事。こと。
(15:00) 15:30	修了証交付

令和2年度第1回警備員現任教育内容（施設警備業務）

基 本 育	<p>イ 警備業務実施の基本原則に関すること</p> <p>1 警備業務実施の基本原則（警備業法第15条関係）</p> <p>2 憲法</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>(1) 基本的人権</p> <p>ア 基本的人権の意義</p> <p>イ 基本的人権の性格</p> <p>（ア）固有普遍性と永久不可侵性</p> <p>（イ）義務性</p> <p>（ウ）個人の尊重と公共の福祉</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>(3) 社会権</p> <p>ア 生活権</p> <p>イ 勤労権</p> <p>ウ 勤労条件の基準</p> <p>エ 勤労者の団結及び団体行動権</p> </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>(2) 自由権</p> <p>ア 表現の自由</p> <p>イ 法定の手続きの保障</p> <p>ウ 不法に逮捕されない自由</p> <p>エ 不法の抑留拘禁を受けない自由</p> <p>オ 不法の住居侵入、捜索及び押収を受けない自由</p> </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>(4) 受益権</p> <p>ア 裁判を受ける権利</p> </td> </tr> </table>	<p>(1) 基本的人権</p> <p>ア 基本的人権の意義</p> <p>イ 基本的人権の性格</p> <p>（ア）固有普遍性と永久不可侵性</p> <p>（イ）義務性</p> <p>（ウ）個人の尊重と公共の福祉</p>	<p>(3) 社会権</p> <p>ア 生活権</p> <p>イ 勤労権</p> <p>ウ 勤労条件の基準</p> <p>エ 勤労者の団結及び団体行動権</p>	<p>(2) 自由権</p> <p>ア 表現の自由</p> <p>イ 法定の手続きの保障</p> <p>ウ 不法に逮捕されない自由</p> <p>エ 不法の抑留拘禁を受けない自由</p> <p>オ 不法の住居侵入、捜索及び押収を受けない自由</p>	<p>(4) 受益権</p> <p>ア 裁判を受ける権利</p>		
<p>(1) 基本的人権</p> <p>ア 基本的人権の意義</p> <p>イ 基本的人権の性格</p> <p>（ア）固有普遍性と永久不可侵性</p> <p>（イ）義務性</p> <p>（ウ）個人の尊重と公共の福祉</p>	<p>(3) 社会権</p> <p>ア 生活権</p> <p>イ 勤労権</p> <p>ウ 勤労条件の基準</p> <p>エ 勤労者の団結及び団体行動権</p>						
<p>(2) 自由権</p> <p>ア 表現の自由</p> <p>イ 法定の手続きの保障</p> <p>ウ 不法に逮捕されない自由</p> <p>エ 不法の抑留拘禁を受けない自由</p> <p>オ 不法の住居侵入、捜索及び押収を受けない自由</p>	<p>(4) 受益権</p> <p>ア 裁判を受ける権利</p>						
育	<p>ハ 事故発生時における警察機関への連絡その他応急の措置に関すること</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>1 意義</p> <p>2 事故発生前の連絡</p> <p>(1) 事故発生前の連絡を必要とする警備業務</p> <p>(2) 事故発生前の連絡要領</p> <p>3 事故発生時の連絡</p> <p>(1) 110番電話等の仕組み</p> <p>(2) 各種電話による連絡通報</p> <p>(3) 緊急通報用電話使用上の留意点と通話内容</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>4 現場保存</p> <p>(1) 現場保存の重要性</p> <p>(2) 現場保存の範囲</p> <p>(3) 現場保存要領と留意点</p> <p>(4) 警察官への引継</p> </td> </tr> </table>	<p>1 意義</p> <p>2 事故発生前の連絡</p> <p>(1) 事故発生前の連絡を必要とする警備業務</p> <p>(2) 事故発生前の連絡要領</p> <p>3 事故発生時の連絡</p> <p>(1) 110番電話等の仕組み</p> <p>(2) 各種電話による連絡通報</p> <p>(3) 緊急通報用電話使用上の留意点と通話内容</p>	<p>4 現場保存</p> <p>(1) 現場保存の重要性</p> <p>(2) 現場保存の範囲</p> <p>(3) 現場保存要領と留意点</p> <p>(4) 警察官への引継</p>				
<p>1 意義</p> <p>2 事故発生前の連絡</p> <p>(1) 事故発生前の連絡を必要とする警備業務</p> <p>(2) 事故発生前の連絡要領</p> <p>3 事故発生時の連絡</p> <p>(1) 110番電話等の仕組み</p> <p>(2) 各種電話による連絡通報</p> <p>(3) 緊急通報用電話使用上の留意点と通話内容</p>	<p>4 現場保存</p> <p>(1) 現場保存の重要性</p> <p>(2) 現場保存の範囲</p> <p>(3) 現場保存要領と留意点</p> <p>(4) 警察官への引継</p>						
業 務 別 教 育	<p>ロ 巡回の方法に関すること</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>1 巡回の目的</p> <p>2 主な形態</p> <p>3 効果的な実施方法</p> <p>4 巡回時における着眼事項</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>5 一般的留意事項</p> <p>6 不審者・不審物に対する警戒</p> <p>7 巡回時における受傷事故防止</p> </td> </tr> </table> <p>ニ 不審者又は不審物件を発見した場合に取るべき措置に関すること</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>1 不審者等発見時の措置</p> <p>(1) 不審者の発見方法等</p> <p>(2) 不審者を発見したとき</p> <p>(3) 不審者への対応</p> <p>(4) 質問時の受傷 事故防止</p> <p>(5) 不審車両の発見方法</p> <p>(6) 不審車両への対応</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>2 不審物発見時の対処要領</p> <p>(1) 不審物の発見方法等</p> <p>(2) 不審物を発見したとき</p> <p>(3) 爆発物であるか判断ポイント</p> <p>3 脅迫電話（爆破予告等）の対処要領</p> <p>(1) 一般的留意事項</p> <p>(2) 受信時の聴取事項</p> <p>(3) その他留意事項</p> </td> </tr> </table> <p>ホ その他当該警備業務を適正に実施するため必要な知識及び技能に関すること</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>1 上司等への報告要領</p> <p>2 服装に関すること</p> <p>3 護身用具に関すること</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>4 礼式</p> <p>5 基本動作</p> <p>6 警備員の身の安全に関すること</p> </td> </tr> </table>	<p>1 巡回の目的</p> <p>2 主な形態</p> <p>3 効果的な実施方法</p> <p>4 巡回時における着眼事項</p>	<p>5 一般的留意事項</p> <p>6 不審者・不審物に対する警戒</p> <p>7 巡回時における受傷事故防止</p>	<p>1 不審者等発見時の措置</p> <p>(1) 不審者の発見方法等</p> <p>(2) 不審者を発見したとき</p> <p>(3) 不審者への対応</p> <p>(4) 質問時の受傷 事故防止</p> <p>(5) 不審車両の発見方法</p> <p>(6) 不審車両への対応</p>	<p>2 不審物発見時の対処要領</p> <p>(1) 不審物の発見方法等</p> <p>(2) 不審物を発見したとき</p> <p>(3) 爆発物であるか判断ポイント</p> <p>3 脅迫電話（爆破予告等）の対処要領</p> <p>(1) 一般的留意事項</p> <p>(2) 受信時の聴取事項</p> <p>(3) その他留意事項</p>	<p>1 上司等への報告要領</p> <p>2 服装に関すること</p> <p>3 護身用具に関すること</p>	<p>4 礼式</p> <p>5 基本動作</p> <p>6 警備員の身の安全に関すること</p>
<p>1 巡回の目的</p> <p>2 主な形態</p> <p>3 効果的な実施方法</p> <p>4 巡回時における着眼事項</p>	<p>5 一般的留意事項</p> <p>6 不審者・不審物に対する警戒</p> <p>7 巡回時における受傷事故防止</p>						
<p>1 不審者等発見時の措置</p> <p>(1) 不審者の発見方法等</p> <p>(2) 不審者を発見したとき</p> <p>(3) 不審者への対応</p> <p>(4) 質問時の受傷 事故防止</p> <p>(5) 不審車両の発見方法</p> <p>(6) 不審車両への対応</p>	<p>2 不審物発見時の対処要領</p> <p>(1) 不審物の発見方法等</p> <p>(2) 不審物を発見したとき</p> <p>(3) 爆発物であるか判断ポイント</p> <p>3 脅迫電話（爆破予告等）の対処要領</p> <p>(1) 一般的留意事項</p> <p>(2) 受信時の聴取事項</p> <p>(3) その他留意事項</p>						
<p>1 上司等への報告要領</p> <p>2 服装に関すること</p> <p>3 護身用具に関すること</p>	<p>4 礼式</p> <p>5 基本動作</p> <p>6 警備員の身の安全に関すること</p>						

令和2年度第2回警備員現任教育（施設）カリキュラム

時 間	教 育 内 容
(9:30) 10:00	基本教育 ロ 警備業法その他警備業務の適正な実施に必要な法令に関すること。
(10:30) 11:00	ハ 事故発生時における警察機関への連絡その他応急の措置に関すること。
(11:30) 12:00 (12:00) 12:30	昼 食
(12:00) 12:30	業務別教育 イ 警備業務対象施設における人又は車両等の出入の管理の方法に関すること。
(13:00) 13:30	ハ 警報装置その他当該警備業務を実施するために使用する機器の使用方法に関すること。
(14:00) 14:30	ホ その他当該警備業務を適正に実施するため必要な知識及び技能に関すること。
(15:00) 15:30	修了証交付

令和2年度第2回警備員現任教育内容（施設警備業務）

基 本 教 育	ロ 警備業法その他警備業務の適正な実施に必要な法令に関すること 1 警備業法 (4) 凶器、贓物に対する措置 (1) 目的（警備業法第1条関係） (5) 現行犯逮捕のための住居等への立入り (2) 警備業法上の用語の定義（同法第2条関係） (6) 現行犯逮捕後の措置 (3) 警備業の要件（同法第3条関係） 4 銃砲刀剣類所持等取締法 (4) 認定制度（同法第4～8条関係） (1) 定義 (5) 警備員の制限（同法第14条関係） (2) 所持の禁止 (6) 教育と検定制度（同法第21条・23条関係） (3) 発見・拾得の届出 2 刑法 5 遺失物法 (1) 警備業務と犯罪 (1) 遺失物とみなされる物 (2) 犯罪とその成立要件 (2) 遺失物に関する権利義務 (3) 罪刑法定主義 (3) 遺失物処理要領 (4) 違法性阻却事由 6 軽犯罪法 (5) 自由、平穏又は秘密を害する罪 (1) 潜伏の罪 ア 威力業務妨害罪 (2) 凶器携帯の罪 イ 住居侵入罪 (3) 侵入具携帯の罪 (6) 財産を害する罪 (4) 変事非協力の罪 ア 恐喝罪 7 民法 3 刑事訴訟法 (1) 管理権 (1) 逮捕の種類 (2) 債務不履行 (2) 現行犯人と準現行犯人 8 個人情報の保護に関する法律 (3) 現行犯逮捕に伴う実力行使の限界
	ハ 事故発生時における警察機関への連絡その他応急の措置に関すること 1 負傷者等の応急の措置 2 避難誘導 (1) 救急蘇生法 (1) 警備員と避難誘導 (2) AEDの操作要領 (2) 群集心理について (3) 避難誘導の方法
業 務 別 教 育	イ 警備業務対象施設における人又は車両等の出入の管理の方法に関すること 1 出入管理の目的 3 出入管理の形態 2 出入管理の基本 (1) 人の出入管理 (2) 物の出入管理 (3) 車両の出入管理
	ハ 警報装置その他当該警備業務を実施するために使用する機器の使用方法に関すること 1 防災センター業務 3 防災機器 2 総合管理システム 4 施設を維持するための設備機器
ホ	その他当該警備業務を適正に実施するため必要な知識及び技能に関すること 1 上司等への報告要領 4 礼式 2 服装に関すること 5 基本動作 3 護身用具に関すること 6 警備員の身の安全に関すること